

## 奈良県西和医療センター病院本館・南病棟の耐震化対応について

### 1 基本的な考え方

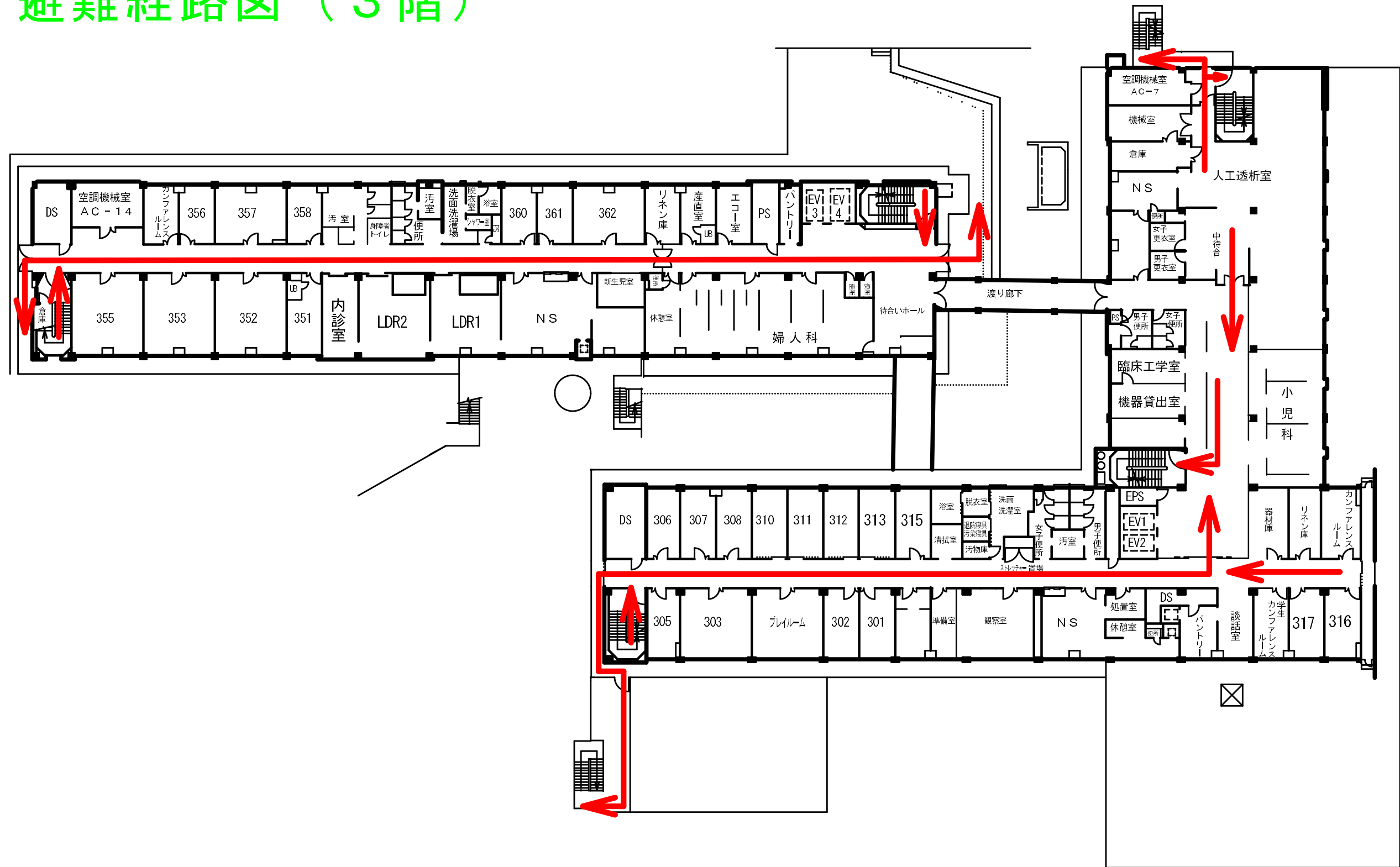
- ① 抜本的な対策  
病院施設・・・建替整備（新病院再整備の検討中）
- ② 抜本的対策を行うまでの間の対応  
引き続き使用する施設について、病院を運営しながら診療機能への影響を最小限とした可能な限りの耐震化工事を実施。

### 2 今後の耐震化対応について

耐震性が不足していることが判明している施設については、移転・建替等、最終的な耐震対応が完了するまで、耐震検討チーム会議での検討に基づき、応急対応を実施。

棟名	最小 Is値	専門家意見概要		応急対応			最終的な対応		
		原 元撰南大学教授	阿波野 近畿大学教授	対応の概要	R 1	R 2	R 3	対応時期	対応概要
西和医療センター 病院本館・南病棟	0.29	<p>・耐震補強の目標は、あくまで、Is値0.6の確保である。しかしながら、病院機能を維持しながらの補強であることを考えると、今回の補強案は第1弾と考えるべきである。</p> <p>・今回の補強は構造体の弱点の是正となっている。引き続き、第2弾の耐震補強が実施されることが期待される。</p>	<p>・診療機能への影響を考慮すると、可能な限りの応急対応であると考えられる。</p> <p>・補強後も、Is値は0.6を上回らないので、現在検討が進められている西和医療センターの再整備を早期に計画し実行すべき。</p>	<p>【応急】            &lt;&lt; R 2 当初 &gt;&gt; 応急補強実施設計            1 F 構造スリット 2 箇所            柱補強（SRF工法） 3 箇所            耐震壁 3 箇所            2 F 構造スリット 5 箇所            耐震壁 3 箇所            3 F 構造スリット 9 箇所            耐震壁 2 箇所            4 F 構造スリット 7 箇所            耐震壁 1 箇所            5 F 構造スリット 5 箇所            耐震壁 1 箇所            6 F 構造スリット 4 箇所</p>	耐震 応急 対応 検討	実施 設計	応急 対応 工事	R6以降	西和医療センター建替整備

# 避難経路図（3階）



→ 避難経路

避難時は、看護師等の指示に従って、落ち着いて行動して下さい。  
この避難経路に基づき、1階まで降りた後、駐車場等へ避難して下さい。